

酒田市みなとオアシス活性化促進施設出店者選考 審査基準表

項 目	審査対象申請書類
1 応募者の経営能力(20点満点)	
(1)応募者の収支状況 ○法人経営の場合 ・過去3か年の貸借対照表・損益計算書により判断する 判断基準 貸借対照表:最新の事業年度に利益剰余金がある場合(2点)、ない場合(0点) 損益計算書:3か年の売上高経常利益率の平均 3.5%以上:8点、2.5%以上:6点、1.5%以上:4点、1.5%未満:2点 ○個人事業主(所得税等において、営業収入あり)の場合 ・過去3か年の営業所得(青色申告特別控除前)の平均額により判断する 判断基準 420万円以上:10点、360万円以上:8点、300万円以上:6点、240万円以上:4点 240万円未満:2点 ○個人事業主(所得税等において、営業収入なし)の場合 ・評価は2点とする	財務状況を明らかにする書類
(2)応募者の経営年数等 判断基準 10年以上:10点、7年以上:8点、4年以上:6点、1年以上:4点、1年未満:2点 ○法人経営の場合 ・提案事業と同業種(同産業分類)の事業の経営年数により判断する ○個人事業主の場合 ・提案事業と同業種(産業分類)の事業の経営年数により判断する ・経営年数には、他の法人等において店舗責任者(店長等)を務めた年数も含める	出店申込書 登記事項証明書 代表者の履歴書
2 施設の根拠条例上の設置目的との整合性(15点満点)	
(1)中心市街地の活性化・観光振興 ・独自の魅力や商品力を持ち、当該施設及び「みなとオアシス酒田」等への集客が見込める事業か ・メディアや市内外の若年層等の関心を引く取り組みがあるか	事業計画書 全般
(2)市民生活の利便性向上 ・市民の日常的なニーズを満たす商品・サービス(例:食料品、手軽な飲食等)を提供できるか ・市民向け商品・サービスと観光客向け商品・サービスをバランス良く提供できるか	事業計画書 全般
(3)取扱商品・サービス ・取扱商品・サービス等が酒田の魅力発信につながるものとなっているか ・競合過多とならず、他のテナントとの相乗効果が期待できるか	事業計画書 (3)ほか
3 事業計画(45点満点)	
(1)事業の理念・方向性 ・明確な事業の理念が立てられているか ・施設の根拠条例上の設置目的を達成するための理念となっているか	事業計画書 (1)
(2)強み・特色 ・競合施設や他の店舗にはない「強み」や「特色」を持っているか ・その強みや特色が、地域の物産や文化を魅力的に引き出るか	事業計画書 (2)
(3)販売計画の概要 ・販売計画が、具体的かつ現実的であるか ・商品やサービスの品質、お客様の利便性等を向上させるものとなっているか	事業計画書 (3)
(4)販売促進・情報発信計画 ・効果的な販売促進や情報発信の手法が検討されているか ・酒田市みなと市場全体の集客力を向上させるものとなっているか	事業計画書 (4)
(5)利益アップに向けた計画 ・低価格競争に陥らず、地域ブランドとしての適正価格で販売し、利益を確保できるか ・適切にコスト管理を行い、長期的に賃料(使用料等)を支払い続ける健全な経営感覚があるか	事業計画書 (5)
(6)仕入計画 ・取扱商品の品質維持に向け、安定的な仕入先(特に地域生産者)との連携体制が確立されているか ・地場産品の消費拡大等により地域経済循環に寄与できるか	事業計画書 (6)
(7)中・長期的な事業展開の考え方 ・長期的な集客力の維持に向けた具体的な取り組みが描かれているか ・中心市街地の活性化、観光振興につながる事業展開となっているか ・具体的な取り組みを提案する場合には、各取り組み単位で採算がとれる見込みがあるか (市その他の第三者の支援を活用する場合は、現に予算化等がなされているもののみが対象)	事業計画書 (7)
4 資金計画・収支計画(10点満点)	
(1)資金計画 ・提案事業の持続可能性及び実現可能性を担保する資金計画になっているか	資金計画書 財務状況を明らかにする書類
(2)収支計画 ・提案事業の持続可能性及び実現可能性を担保する収支計画になっているか	収支計画書 財務状況を明らかにする書類
5 提案内容等の実現可能性(10点満点)	
(1)提案内容等の実現可能性 ・提案内容について、その実現可能性を評価できるか ・具体的な取り組みを提案する場合には、各取り組み単位で採算がとれる見込みがあるか (市その他の第三者の支援を活用する場合は、現に予算化等がなされているもののみを対象としているか)	—

(出店能力の評価)
評価点の合計が60点(満点の6割)以上となった場合は、出店能力があると判定する。